

MV クラウド管理型 スマートカメラ

第 2 世代 (MV12、MV22、MV72)

概要

MV スマートカメラファミリーは、一般的なセキュリティカメラより優れた、強力で高度な分析機能を備えています。今日のスマートフォンの多くに搭載されているような強力なプロセッサと、最小限の物理インフラストラクチャやソフトウェアで対応

可能な革新的アーキテクチャを備えており、単なる安全確保や防犯目的の監視カメラから、強力なビジネスインテリジェンスも提供するカメラへと進化しています。

MV: 単なるセキュリティカメラの枠を超えた機能

MV カメラは、革新的なアーキテクチャを備え、高耐久性ストレージを内蔵しているため、ネットワーク ビデオ レコーダー (NVR) が不要です。設置や拡張が大幅にシンプルになるだけでなく、IT インフラにおける主要なネットワークセキュリティに関する脆弱性も排除されます。

するまでファームウェアが継続的に更新されるため、長期的に投資が保護されます。

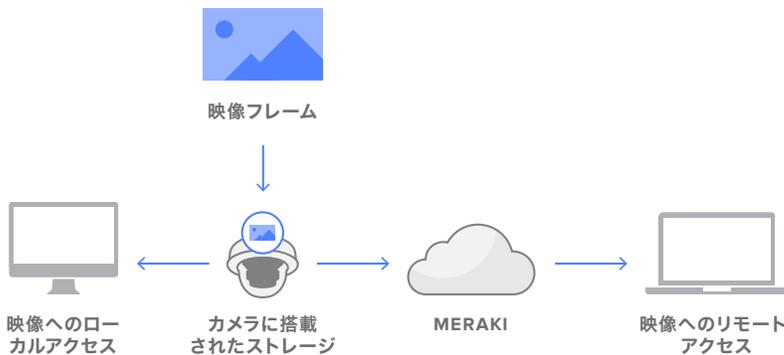
LLDP によるインサイト、オフラインデバイスに関するアラート、組み込みのリモートトラブルシューティング ツールなどの機能により、担当者が問題解決に要する時間が短縮されるため、IT の改善やビジネス価値の向上につながります。また、ブラウザベースの Cisco Meraki ダッシュボードで管理され、ライセンスモデルにより動作するため、追加のソフトウェアを購入してダウンロードしたり、保守したりする必要はありません。Cisco Meraki ダッシュボードによる管理では、製品のサポートが終了

各モデルは業界トップクラスのプロセッサを搭載しており、高解像度 (1080p FHD) ビデオに対応しています。さらに、これまで高性能のハードウェアやソフトウェアを追加する必要があった、解析機能も備えています。コンピュータビジョンと機械学習機能を活用して、人物をフレーム内のオブジェクトとして動的に分類できます。一見シンプルな分類情報でも、人数を数えるといったプロセスの効率や効果を向上させる重要な基礎データとなります。最も優れた点は、時間が経つほどスマートになり、精度が高くなることです。

製品の特長

- Meraki ダッシュボードを利用したシンプルな運用
- 機械学習機能によるインテリジェントな対象検出
- クラウド連携エッジストレージで物理インフラを最小化
- 1 台から 10,000 台以上のカメラまであらゆる規模の環境に対応
- 検索エンジンによるインテリジェント モーション インデックス
- モーション検索やモーションヒートマップなどのモーション解析ツール搭載
- 暗号化された高セキュリティの制御アーキテクチャ
- 特別なソフトウェアやブラウザのプラグインは不要
- きめ細かなユーザーアクセス制御
- ワイヤレス対応でアナログカメラから容易にアップグレード可能

最先端のアーキテクチャ



Meraki MV カメラでは、分散コンピューティングに関する Meraki の専門技術が、セキュリティカメラの世界にも適用されています。クラウド連携エッジストレージにより、驚くほど簡単に MV カメラを設置、設定、運用できます。ネットワークビデオレコーダー (NVR) が不要なため、設備投資を削減できるだけでなく、シンプルになったアーキテクチャによってライフサイクル全体の運用コストも最小限に抑えられます。

各 MV カメラには、非常に信頼性の高い産業用グレードのストレージが内蔵されています。最先端技術によって、カメラを 1 台を追加することにストレージが拡張するため、システムの規模を自在に効率よく変更できます。さらに管理者は、たとえネットワークが切断されてもカメラが録画し続けるとわかっているため、あわてる必要がありません。

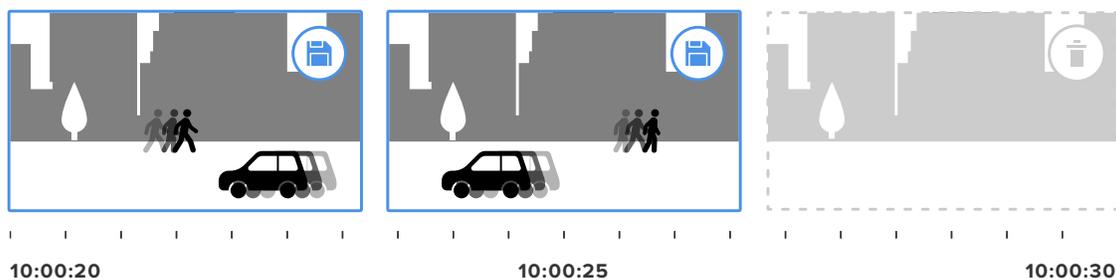
最適な録画保持

MV シリーズは、カメラ本体でビデオ解析を実行しながら、クラウド上でモーションインデックスを行うという、独自のモーションデータ処理方式を採用しています。このようなハイブリッド型のモーション選択保存機能に加え、録画のスケジュールも設定できるため、あらゆる環境に最適なビデオ保存方法を定義できます。

モーション選択保存ツールを使用すれば、ビデオのビットレートとフレームレートを選択することで、保存期間と画質の最適なバランスを確保できます。モーション選択保存ツールでは、モーションを含まない部分が自動的にトリミングされますが、安全策として直近の 72 時間分はすべて保持されます。

録画スケジュールを設定すれば、録画のタイミングを定義できます。カメラグループ用のスケジュールテンプレートを作成し、必要な部分だけを保存することも可能です。録画をすべてオフにしてライブ映像だけを表示する方式を選択し、プライバシーを確保することもできます。

最も優れた機能として、各カメラで予測される消費ストレージ容量がリアルタイムでダッシュボードに表示されるため、憶測で作業する必要がなくなります。録画の保持に関する規制上の要件がある場合は、90 日間または 180 日間 24 時間連続でクラウドにアーカイブするオプション (ライセンス方式) も利用できます。

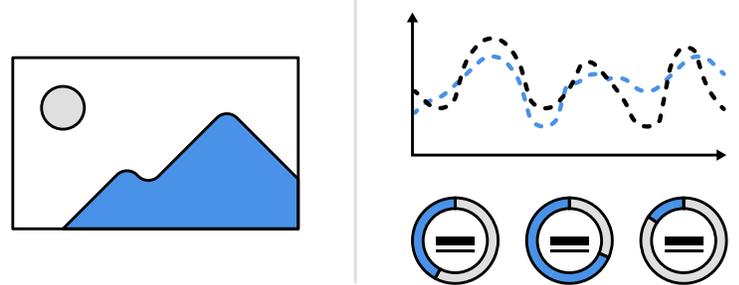


組み込みの分析機能

MV カメラ* の各モデルは、業界トップクラスのプロセッサを搭載しており、コンピュータビジョンや機械学習などの高度な分析機能を低コストで簡単に導入でき、拡張性にも優れています。MV カメラでは、人物と人物以外の対象を識別し、継続して人数をカウントできます。単一のセキュリティカメラソリューションにより、オフィスでの人物の動きや顧客の行動パターンに関する貴重な分析情報を得られます。サーバや特別なソフトウェア、専用のハードウェアなどは必要ありません。

モーションヒートマップは、特定エリアでの相対動作を1時間単位/1日単位に集約して表示できるため、モーションの一般的傾向を確認するのに役立ちます。これらの機能により、カメラをセキュリティのためだけでなく、さまざまな目的に活用できます。

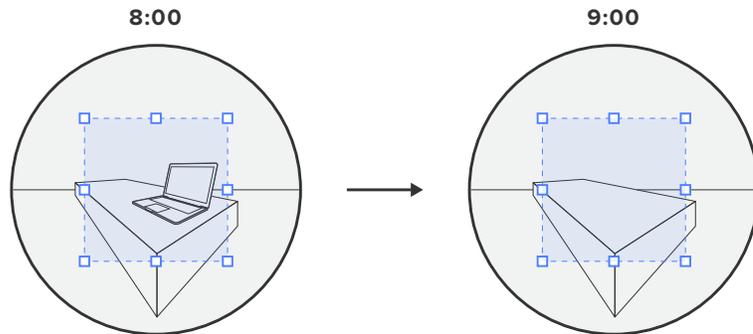
* 第2世代のMVカメラ (MV12 (2018) 以降)



インテリジェントにイベントを切り取る

Meraki のMV カメラは、インテリジェントモーション検索機能により、長時間におよぶ録画ファイルの中から重要な映像をすばやく見つけ出します。ノイズと誤検出を取り除くよう最適化されているため、最小限の手間で、重要な過去の映像を絞り込めます。

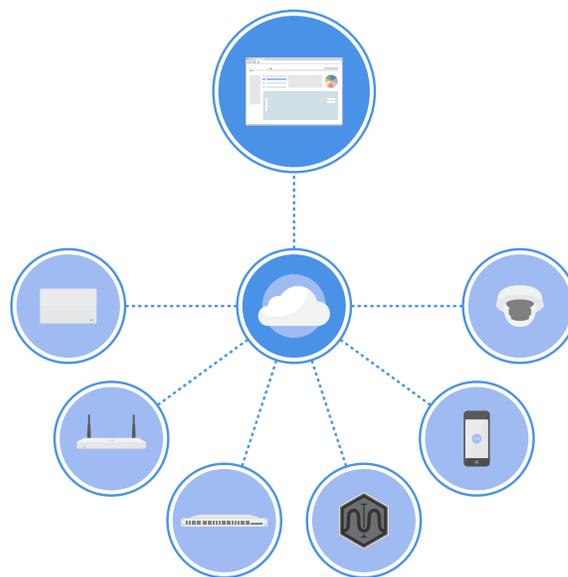
MV のモーションインデックスは、直観的な検索インターフェイスで利用できます。映像中の見たい場所をダッシュボード上で選択すれば、その場所で発生したモーションをすべて確認できます。たとえば、ノートPCが失くなった場合、最後に置いてあった場所にマウスをドラッグします。すると、いつ失くなったのか、誰が関わっていたのかを瞬時に確認できます。



シンプルなクラウド管理

Meraki の革新的な GUI ベースのダッシュボードを利用した管理ツールは、世界中のネットワークを変革し、ネットワーク化されたビデオ監視にも同様のメリットをもたらしています。ゼロタッチ展開、リモートからのトラブルシューティング、単一画面による多数の分散拠点の一元管理機能によって、長年セキュリティ管理者を悩ませてきた多くの問題を解消できます。そして最大の利点は、ダッシュボード機能がすべての Meraki 製品に装備されたことで、ビデオ管理ソフトウェア (VMS) を追加する必要がなくなったことです。

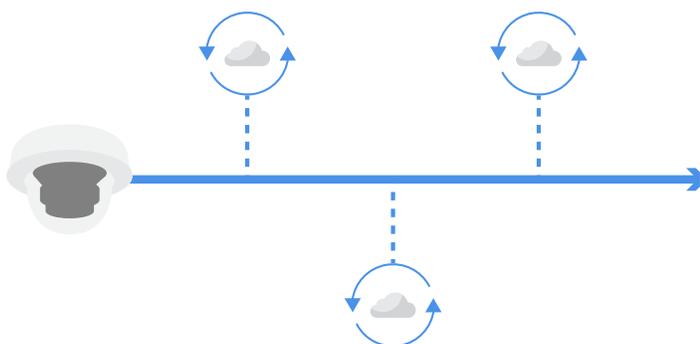
さらにドラッグアンドドロップ形式の強力なビデオウォール機能などにより、カメラが設置されている規模や場所にかかわらず、効率的に管理して監視することができます。



安全で常に最新

クラウドによる一元管理で、ネットワークカメラで利用可能な最高レベルのセキュリティプラットフォームを提供します。カメラへのアクセスはすべて、Public Key Infrastructure (PKI) と各カメラの証明書で暗号化されます。また、二要素認証が実装されているため、強固なアクセス制御が可能です。ローカルビデオもデフォルトで暗号化されており、無効にすることができないため、セキュリティの最後の砦として機能します。

新たな機能の配信や迅速なセキュリティ更新ができるよう、ソフトウェアの更新はすべて自動管理されています。定期的に設けられる保守期間によって、ライセンスに含まれるサービスの一環として新しい機能が利用できるようになるため、MV シリーズは、継続的にユーザーのニーズに対応できます。



MV12 ミニドームカメラの仕様

カメラ

1/3 インチ 4MP (2688 X 1520) プログレッシブ CMOS イメージセンサー

128GB 高耐久性ソリッドステートストレージ (MV12WE)

256GB 高耐久性ソリッドステートストレージ (MV12N、MV12W)

2.8mm 固定焦点レンズ (MV12W、MV12WE)

3.8mm 固定焦点レンズ (MV12N)

f/1.8 開口

視野角：

水平 114° (MV12W、MV12WE)

水平 73° (MV12N)

垂直 61° (MV12W、MV12WE)

垂直 44° (MV12N)

対角 132° (MV12W、MV12WE)

対角 86° (MV12N)

シャッタースピード 1/30 ~ 1/32,000 秒

最低照度 0.18 ルクス (標準録画)、0.01 ルクス (夜間モード)

IR 照射装置内蔵、最長 15m (49 フィート) まで有効

ビデオ

H.264 エンコーディング 1080p FHD 録画 (1920 X 1080)、最大 20fps

クラウド連携エッジストレージ (映像は本体に、メタデータはクラウドに保存)

さまざまな要件に最適な保存設定 (スケジュール設定/モーション検出)

カメラ 1 台につき最長 40 日分の映像を 24 時間連続で保存可能*

クライアントソフトウェアなしで直接ライブストリーミングが可能 (オフライン対応ブラウザで再生)**

自動クラウドプロキシでどこでも映像を視聴可能

ハイダイナミックレンジ (HDR)

内蔵マイクによる音声自動録音

データセキュリティ

ディスク全体の暗号化 (AES 256 ビット)

TLS 証明書 (公開署名) 自動購入/プロビジョニング

暗号化管理、二要素認証

ネットワーク

10/100/1000 BASE-T イーサネット (RJ45) X1

デュアルバンド WLAN (2.4GHz と 5GHz をサポート)

802.11 a/b/g/n/ac

DSCP トラフィックマーキング

電力

消費電力：最大 12.95W (802.3af PoE 経由)

特長

Cisco Meraki ダッシュボードとの一体化によるクラウド管理

自己設定によるプラグアンドプレイ設置

IR 照明による昼夜間の自動切換

ノイズ最適化モーション インデックス エンジン (履歴検索可能)

各レイアウトでビデオウォールを共有 (複数のカメラをサポート)

クラウドプロキシによりエクスポート対象を選択可能 (透かし入りタイムスタンプ挿入可能)

SAML の統合により、表示、再表示、エクスポートなどのユーザ権限を柔軟に設定可能

モーションヒートマップ (1 時間単位/1 日単位での相対動作の集約表示)

モーションアラート

ワイヤレス

2.4 GHz 802.11b/g/n 無線

5 GHz 802.11a/n/ac 無線

サポートされる周波数帯域 (各国固有の制限が適用)：

2.412 ~ 2.484 GHz

5.150 ~ 5.250 GHz (UNII-1)

5.250 ~ 5.350 GHz (UNII-2)

5.470 ~ 5.600、5.660 ~ 5.725 GHz (UNII-2e)

5.725 ~ 5.825 GHz (UNII-3)

802.11ac および 802.11n 機能

1 X 1、1 空間ストリーム

MU-MIMO サポート

20、40 MHz チャンネル (802.11n)

20、40、80 MHz チャンネル (802.11ac)

2.4 GHz および 5 GHz の両帯域で最大 256 QAM

アンテナ

全方向性統合アンテナ (2.4 GHz で 4.4 dBi のゲイン、5 GHz で 6.3 dBi のゲイン)

セキュリティ

WPA、WPA2-PSK、WPA2-Enterprise、802.1X 対応

EAP-TTLS

TKIP および AES 暗号化

環境

温度：0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)

MV12 ミニドームカメラの仕様

同梱品

クイックスタートガイド、設置ガイド

MV カメラ本体

壁面取り付けキット

物理仕様

寸法：106mm X 74mm (径 X 高さ)

固定レンズ

重量：286g

RJ45 イーサネットコネクタ (メス)

多色、多機能ステータス LED

リセットボタン

保証

代替品先行配送サービス付きで3年のハードウェア保証

発注情報

MV12N-HW : 256GB 狭角ミニドームカメラ

MV12W-HW : 256GB 広角ミニドームカメラ

MV12WE-HW : 128GB 広角ミニドームカメラ

LIC-MV-XYR : Meraki MV 企業向けライセンス (X には 1、3、5、7、10 年のいずれかが入ります)

MA-INJ-4-XX : Meraki 802.3at PoE インジェクタ (XX には US、EU、UK、AU のいずれかが入ります)

MA-PWR-MV-LV : 低電圧 12VDC/24VAC 入力 MV カメラ用 PoE インジェクタ (同軸コンバータ)

注 : Meraki カメラの運用にはライセンスが必要です。

* 録画可能期間は、エンコード設定とカメラの内蔵ストレージ容量によって異なります。

** H.264 のデコーディングに対応したブラウザが必要です。

MV22 屋内用可変焦点カメラの仕様

カメラ

1/3 インチ 4MP (2688 X 1520) プログレッシブ CMOS イメージセンサー

256GB 高耐久性ソリッドステートストレージ

焦点距離 3 ~ 9mm

f/1.2 ~ 2.3 開口

視野角：

水平 36 ~ 112°

垂直 20 ~ 57°

対角 42 ~ 138°

レンズ調整範囲：

チルト：65°

回転：+/- 90°

パン：354°

シャッタースピード 1/30 ~ 1/32,000 秒

最低照度 0.18 ルクス (標準録画)、0.01 ルクス (夜間モード)

IR 照射装置内蔵、最長 30m (98 フィート) まで有効

ビデオ

H.264 エンコーディング 1080p FHD 録画 (1920 X 1080)、最大 20fps

クラウド連携エッジストレージ (映像は本体に、メタデータはクラウドに保存)

さまざまな要件に最適な保存設定 (スケジュール設定/モーション検出)

カメラ 1 台につき最長 40 日分の映像を 24 時間連続で保存可能*

クライアントソフトウェアなしで直接ライブストリーミングが可能 (オフライン対応ブラウザで再生)**

自動クラウドプロキシでどこでも映像を視聴可能

ハイダイナミックレンジ (HDR)

内蔵マイクによる音声自動録音

データセキュリティ

ディスク全体の暗号化 (AES 256 ビット)

TLS 証明書 (公開署名) 自動購入/プロビジョニング

暗号化管理、二要素認証

ネットワーク

10/100/1000 BASE-T イーサネット (RJ45) X1

アンテナダイバーシティ対応デュアルバンド WLAN (2.4GHz と 5GHz をサポート)

802.11 a/b/g/n/ac

DSCP トラフィックマーキング

電力

消費電力：最大 12.95W (802.3af PoE 経由)

特長

Cisco Meraki ダッシュボードとの一体化によるクラウド管理

自己設定によるプラグアンドプレイ設置

IR 照明による昼夜間の自動切換

ノイズ最適化モーション インデックス エンジン (履歴検索可能)

各レイアウトでビデオウォールを共有 (複数のカメラをサポート)

クラウドプロキシによりエクスポート対象を選択可能 (透かし入りタイムスタンプ挿入可能)

SAML の統合により、表示、再表示、エクスポートなどのユーザ権限を柔軟に設定可能

モーションヒートマップ (1 時間単位/1 日単位での相対動作の集約表示)

モーションアラート

ワイヤレス

2.4 GHz 802.11b/g/n 無線

5 GHz 802.11a/n/ac 無線

サポートされる周波数帯域 (各国固有の制限が適用)：

2.412 ~ 2.484 GHz

5.150 ~ 5.250 GHz (UNII-1)

5.250 ~ 5.350 GHz (UNII-2)

5.470 ~ 5.600, 5.660 ~ 5.725 GHz (UNII-2e)

5.725 ~ 5.825 GHz (UNII-3)

802.11ac および 802.11n 機能

1 X 1, 1 空間ストリーム

MU-MIMO サポート

20、40 MHz チャネル (802.11n)

20、40、80 MHz チャネル (802.11ac)

2.4 GHz および 5 GHz の両帯域で最大 256 QAM

アンテナ

全方向性統合アンテナ (2.4 GHz で 4.4 dBi のゲイン、5 GHz で 6.3 dBi のゲイン)

セキュリティ

WPA、WPA2-PSK、WPA2-Enterprise、802.1X 対応

EAP-TTLS

TKIP および AES 暗号化

環境

温度：0 ~ 45°C (32 ~ 113°F)

MV22 屋内用可変焦点カメラの仕様

同梱品

クイックスタートガイド、設置ガイド

MV カメラ本体

壁面取り付けキット

ジャンクション ボックス アダプタ プレート

物理仕様

寸法 : 149mm X 97mm (径 X 高さ)

可変焦点レンズ (最大 3 倍の光学ズーム)

重量 (マウントプレートなし) : 706g

重量 (マウントプレートあり) : 842g

RJ45 イーサネットコネクタ (メス)

多色、多機能ステータス LED

リセットボタン

定格

IK08 耐破損性

保証

代替品先行配送サービス付きで 5 年のハードウェア保証

発注情報

MV22-HW : 可変焦点 MV22 屋内 HD ドームカメラ (256GB のストレージ)

LIC-MV-XYR : Meraki MV 企業向けライセンス (X には 1、3、5、7、10 年のいずれかが入ります)

MA-INJ-4-XX : Meraki 802.3at PoE インジェクタ (XX には US、EU、UK、AU のいずれかが入ります)

MA-PWR-MV-LV : 低電圧 12VDC/24VAC 入力 MV カメラ用 PoE インジェクタ (同軸コンバータ)

注 : Meraki カメラの運用にはライセンスが必要です。

* 録画可能期間は、エンコード設定とカメラの内蔵ストレージ容量によって異なります。

** H.264 のデコーディングに対応したブラウザが必要です。

MV72 屋外用可変焦点カメラの仕様

カメラ

1/3 インチ 4MP (2688 X 1520) プログレッシブ CMOS イメージセンサー

256GB 高耐久性ソリッドステートストレージ

焦点距離 3 ~ 9mm

f/1.2 ~ 2.3 開口

視野角：

水平 36 ~ 112°

垂直 20 ~ 57°

対角 42 ~ 138°

レンズ調整範囲：

チルト：65°

回転：+/- 90°

パン：354°

シャッタースピード 1/30 ~ 1/32,000 秒

最低照度 0.18 ルクス (標準録画)、0.01 ルクス (夜間モード)

IR 照射装置内蔵、最長 30m (98 フィート) まで有効

発熱体

ビデオ

H.264 エンコーディング 1080p FHD 録画 (1920 X 1080)、最大 20fps

クラウド連携エッジストレージ (映像は本体に、メタデータはクラウドに保存)

さまざまな要件に最適な保存設定 (スケジュール設定/モーション検出)

カメラ 1 台につき最長 40 日分の映像を 24 時間連続で保存可能*

クライアントソフトウェアなしで直接ライブストリーミングが可能 (オフライン対応ブラウザで再生)**

自動クラウドプロキシでどこでも映像を視聴可能

ハイダイナミックレンジ (HDR)

内蔵マイクによる音声自動録音

データセキュリティ

ディスク全体の暗号化 (AES 256 ビット)

TLS 証明書 (公開署名) 自動購入/プロビジョニング

暗号化管理、二要素認証

ネットワーク

10/100/1000 BASE-T イーサネット (RJ45) X1

アンテナダイバーシティ対応デュアルバンド WLAN (2.4GHz と 5GHz をサポート)

802.11 a/b/g/n/ac

DSCP トラフィックマーキング

電力

消費電力 (ヒーターを使用しない場合) 802.3af PoE で最大 12.95W

消費電力 (ヒーターを使用する場合) 802.3at PoE で最大 25.5W

特長

Cisco Meraki ダッシュボードとの一体化によるクラウド管理

自己設定によるプラグアンドプレイ設置

IR 照明による昼夜間の自動切換

ノイズ最適化モーション インデックス エンジン (履歴検索可能)

各レイアウトでビデオウォールを共有 (複数のカメラをサポート)

クラウドプロキシによりエクスポート対象を選択可能 (透かし入りタイムスタンプ挿入可能)

SAML の統合により、表示、再表示、エクスポートなどのユーザ権限を柔軟に設定可能

モーションヒートマップ (1 時間単位/1 日単位での相対動作の集約表示)

モーションアラート

ワイヤレス

2.4 GHz 802.11b/g/n 無線

5 GHz 802.11a/n/ac 無線

サポートされる周波数帯域 (各国固有の制限が適用)：

2.412 ~ 2.484 GHz

5.150 ~ 5.250 GHz (UNII-1)

5.250 ~ 5.350 GHz (UNII-2)

5.470 ~ 5.600, 5.660 ~ 5.725 GHz (UNII-2e)

5.725 ~ 5.825 GHz (UNII-3)

802.11ac および 802.11n 機能

1 X 1, 1 空間ストリーム

MU-MIMO サポート

20, 40 MHz チャンネル (802.11n)

20, 40, 80 MHz チャンネル (802.11ac)

2.4 GHz および 5 GHz の両帯域で最大 256 QAM

アンテナ

全方向性統合アンテナ (2.4 GHz で 4.4 dBi のゲイン、5 GHz で 6.3 dBi のゲイン)

セキュリティ

WPA、WPA2-PSK、WPA2-Enterprise、802.1X 対応

EAP-TTLS

TKIP および AES 暗号化

環境

温度：-40°C ~ 50°C (-40°F ~ 122°F) ***

MV72 屋外用可変焦点カメラの仕様

同梱品

クイックスタートガイド、設置ガイド

MV カメラ本体

壁面取り付けキット

ジャンクション ボックス アダプタ プレート

物理仕様

寸法：165mm X 103mm (径 X 高さ)

可変焦点レンズ (最大 3 倍の光学ズーム)

重量 (マウントプレートなし) : 1247g

重量 (マウントプレートあり) : 1353g

RJ45 イーサネットコネクタ (メス)

多色、多機能ステータス LED

リセットボタン

定格

IK10 耐破損性

IP67 耐候性

保証

代替品先行配送サービス付きで 5 年のハードウェア保証

発注情報

MV72-HW : 可変焦点 MV72 屋内 HD ドーム カメラ (256GB のストレージ)

LIC-MV-XYR : Meraki MV 企業向けライセンス (X には 1、3、5、7、10 年のいずれかが入ります)

MA-INJ-4-XX : Meraki 802.3at PoE インジェクタ (XX には US、EU、UK、AU のいずれかが入ります)

MA-PWR-MV-LV : 低電圧 12VDC/24VAC 入力 MV カメラ用 PoE インジェクタ (同軸コンバータ)

注 : Meraki カメラの運用にはライセンスが必要です。

* 録画可能期間は、エンコード設定とカメラの内蔵ストレージ容量によって異なります。

** H.264 のデコーディングに対応したブラウザが必要です。

*** MV72 内蔵ヒータは、通常のカメラ動作を維持するために、温度が低くなると自動的に作動します。

取り付け用付属品の仕様

MV72 用のウォールマウントアーム

ウォールマウント（取り付け面に垂直にカメラを取り付ける場合に使用）

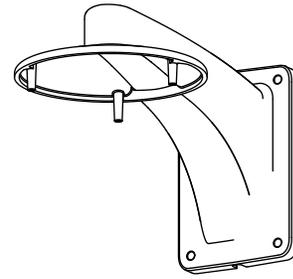
吊り下げ用キャップ同梱

対象モデル：MV72

寸法（ウォールマウントブラケット）：高さ 160.0mm X 幅 104.0mm X 奥行き 286.0mm

総重量：0.67kg

MA-MNT-MV-10



ボールマウント

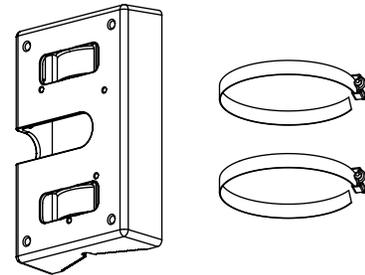
MA-MNT MV-10 ウォールマウントアームと組み合わせて使用可能

対象モデル：MV72

寸法：高さ 163.5mm X 幅 107.6mm X 奥行き 34.0mm

総重量：0.289kg

MA-MNT-MV-20



MV12 用のウォールマウントアーム

ウォールマウントアーム（取り付け面に垂直にカメラを取り付ける場合に使用）

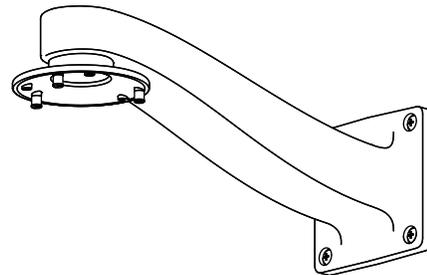
吊り下げ用キャップ同梱

対象モデル：MV12

寸法（ウォールブラケット）：高さ 91.3mm X 幅 94.0mm X 奥行き 302.3mm

総重量：0.697kg

MA-MNT-MV-30



ウォールマウントブラケット

対象モデル：MV22

寸法：高さ 48.0mm X 幅 130.0mm X 奥行き 156.2mm

総重量：0.503kg

MA-MNT-MV-31

